

【ロシア】2021-2023 年度連邦予算の概要

海外立法情報課 大河原 健太郎

* 2021 年度予算及び 2022-2023 年度の計画予算を規定する予算法が成立した。コロナパンデミックを受け、社会保障の充実が見込まれる。

1 2021 年度予算法の概要

2020 年 12 月 8 日、連邦法第 385 号「2021 年度の連邦予算及び 2022-2023 年度の計画期間における連邦予算について」¹（以下「2021 年度予算法」）が成立し、同月 19 日から施行された。ロシア政府は例年、次年度の予算とそれに続く 2 か年度分の予算計画を同時に策定するという方式²を取っており、本年度も同じ方式が採用されている。

近年、プーチン政権は予算の黒字運用、財政の安定化を目指していた³が、「2021 年度予算法」では、2021 年度の歳入 18 兆 7651 億ルーブル⁴、歳出 21 兆 5201 億ルーブル、収支として、2 兆 7550 億ルーブルの赤字を認める、大きな方針転換がなされている（表 1 参照）。2020 年は、コロナパンデミックにより世界的な経済の縮小が見られ、ロシア国内の経済も大きな打撃を受けた。そのため、小売業・観光業等の需要が大きく低下し、失業者や困窮世帯が増加した。一方で、感染者の治療や失業者への手当支払により、社会保障費等の支出は増大せざるを得ない。これを背景とし、「2021 年度予算法」は、今後 3 年間の連邦予算は赤字で運用されるとしている。

表 1 2021-2023 年度ロシア連邦予算の諸指標（単位：10 億ルーブル）

	2021 年度	2022 年度	2023 年度
歳入	18,765.1	20,637.5	22,262.7
歳出	21,520.1	21,885.0	23,671.3
収支	-2,755.0	-1,248.5	-1,408.6
GDP	115,533	124,223	132,822
GDP 成長率	1.1%	1.1%	1.1%
インフレ率	3.7%以内	4.0%以内	4.0%以内

（出典）「2021 年度予算法」及び、連邦財務省が作成した 2020 年度版「国民のための連邦予算」2020 年 12 月発行版 <https://minfin.gov.ru/ru/performance/reforms/budget/budget_citizen/?id_65=132298-byudzheta_dlya_grazhdan_k_federalnomu_zakonu_o_federalnom_byudzhetze_na_2021_god_i_planovyi_period_2022_i_2023_godov>を基に筆者作成。数値は小数点第二位を四捨五入している。

2 歳入及び歳出の内訳

* 本稿におけるインターネット情報の最終アクセス日は、2021 年 3 月 10 日である。

¹ Федеральный закон от 08.12.2020 N385-ФЗ "О федеральном бюджете на 2021 год и на плановый период 2022 и 2023 годов." <<https://rg.ru/2020/12/11/budget-dok.html>>

² 小泉悠「【ロシア】2018-2020 年度連邦予算の概要」『外国の立法』No274-1, 2018.1, pp.20-21. <http://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo_11019010_po_02740107.pdf?contentNo=1>

³ 服部倫卓「ロシアが超健全な金融・財政政策を続けるただ一つの理由」2019.11.19. The Asahi Shimbun GLOBE+ <<https://globe.asahi.com/article/12888471>>; 古澤卓也「【ロシア】2020-2022 年度連邦予算の概要」『外国の立法』No.282-2, 2020.2, pp.16-17. <https://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo_11448991_po_02820208.pdf?contentNo=1>

⁴ 1 ルーブルは約 1.4 円（令和 3 年 3 月分報告省令レート）。

歳入は、2020年の経済縮小後、回復して成長するものと予測されている。石油・ガスによる歳入、国内産業から得る税収、及び輸入による関税収入について、2021年度以降に増収見込みである（表2参照）。

歳出については、コロナパンデミックにより収入が減少した世帯を支援するため、年金の引上げや低所得層への現金給付（社会政策：約4000億ルーブル）を計画する。また、直接的なコロナウイルス対策以外でも、学童のための給食支援（教育部門：約600億ルーブル）や、インターネット整備に重点を置いた予算配分がなされる。その他、住宅ローンへの助成金への予算割当ても増額（約126億ルーブル）し、道路整備（2.5兆ルーブル以上）、及び経済全体を回復させるための国家的な経済復興プログラム（国民経済）の資金等も確保される（表3参照）。

表2 ロシア連邦予算の歳入の内訳（単位：10億ルーブル）

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
石油・ガス	5,127.0	5,987.2	6,884.3	7,489.8
国内産業関係	5,924.8	6,685.0	7,221.4	7,719.6
輸入関係	3,488.3	3,913.9	4,220.9	4,534.5
その他	3,312.3	2,179.0	2,310.8	2,518.8

（出典）2020年度版「国民のための連邦予算」2020年10月発行版 <https://minfin.gov.ru/ru/performance/reforms/budget/budget_citizen/?id_65=131688-byudzheta_dlya_grazhdan_k_proektu_federalnogo_zakona_o_federalnom_byudzhete_na_2021_god_i_planovyi_period_2022_i_2023_godov>を基に筆者作成。2020年10月発行版を参考にしているため、表1の2020年12月発行版とは統計値が異なっている。

表3 2022-23年度ロシア連邦予算の項目別歳出内訳（単位：10億ルーブル）

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
社会政策	6,917.3	5,692.9	5,760.9	6,072.8
国民経済	3,542.8	3,328.3	3,005.5	3,120.8
教育	1,004.8	1,082.7	1,052.1	1,094.8
保健	1,354.0	1,129.4	1,134.8	1,100.9
全国的課題	1,940.8	1,582.8	1,458.5	1,617.2
体育・スポーツ	81.6	65.3	63.8	53.9
公債費	867.0	1,203.9	1,365.1	1,611.0
国防	3,309.6	3,113.2	3,231.7	3,257.5
公安・法秩序	2,352.1	2,456.7	2,408.9	2,544.5
マスメディア	111.8	102.8	102.2	102.4
住環境	436.5	322.2	296.1	417.3
環境保護	301.1	335.7	358.1	382.7
予算間振替	1,390.8	969.2	975.1	990.4

（出典）2020年度版「国民のための連邦予算」2020年12月発行版 <https://minfin.gov.ru/ru/performance/reforms/budget/budget_citizen/?id_65=132298-byudzheta_dlya_grazhdan_k_federalnomu_zakonu_o_federalnom_byudzhete_na_2021_god_i_planovyi_period_2022_i_2023_godov>を基に筆者作成。

参考文献

- ・ Роман Маркелов, “В порядке цифр: Каким будет новый федеральный бюджет на три года.” RG.RU website <<https://rg.ru/2020/12/10/kakim-budet-novyy-federalnyj-byudzheta-na-tri-goda.html>>